

「なにこれ？」



【種別】	ライダー
【身長】	180センチ
【体重】	80キロ
【パンチ力】	1トン
【キック力】	3トン
【ジャンプ力】	ひと跳び10メートル
【走力】	100メートルを10秒
【スーツアクター】	高岩成二
【登場話】	第1話 ~



【特徴】

[デンオウベルト](#)に[ライダーパス](#)を[セタッチ](#)する事により[ライダー](#)の力を身に纏い[変身（未）](#)

電王の基本素体、ベルトの4色のボタンを押すと良太郎に憑依している各イマジンの力が使用でき、各フォームへチェンジする。あくまで素体であるため、通常よりは身体能力が向上しているとはいえ、各フォームのスペックにはどれも遠く及ばない。

当初はプラットフォームでは[デンガッシャー](#)が使用できなかった為、基本的に素手での格闘戦をするしかなかった(後に[デンガッシャーソードモード](#)をつかえるようになったが、焼け石に水である)。

歴代ライダーと比べて決して大幅にスペックが低い訳ではない（それでも最低クラスではある）のだが、イマジンが憑依していない場合、良太郎本人の力で戦うが、体力がない為に本来のスペックは使いこなしていないようだ。

逆にイマジンが憑依している場合、プラットフォームでもそれなりに戦うことができる様子。

イマジンが良太郎の体に4体も憑依しているので体のトレーニングをするが、馴れない事をするのでへろへろになってしまう。

だが自分1人でも戦おうと、泥だらけやホコリまみれになりながらも努力する。

その結果かどうかは不明だが、中盤以降では回避に専念すればなんとか立ち回れる程度の戦闘はこなせるようになってきている。ちなみに良太郎の性質なのか、やたら打たれ強く、そしてへこたれない。

【必殺技】

今のところ不明。主に肉弾戦で被害を最小限に止めようと努力する。

【フォーム一覧】

ベルトのセレクタースイッチの色	フォーム	憑依イマジン
赤	ソードフォーム	モモタロス
青	ロッドフォーム	ウラタロス
黄	アックスフォーム	キンタロス
紫	ガンフォーム	リュウタロス
なし(ケータロス を装着)	クライマックスフォーム	4タロス
なし(ケータロス 装着+オーライナーをトレース)	ライナーフォーム	なし
なし(ベルトそのものが変化)	ウイングフォーム	ジーク

【関連するページ】

- [仮面ライダー電王](#)
- [スーツアクター](#)
- [ライダー](#)
- [第9話](#)
- [モモタロス](#)
- [第4話](#)
- [第1話](#)
- [ソードフォーム](#)
- [ロッドフォーム](#)
- [アックスフォーム](#)
- [ガンフォーム](#)
- [高岩成二](#)
- [仮面ライダーゼロノス](#)
- [第17話](#)
- [ライナーフォーム](#)
- [出来事](#)
- [第24話](#)
- [クライマックスフォーム](#)
- [電仮面](#)
- [デンカメンソード](#)
- [電王の世界](#)